

ただいま、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として間隔をとるため、傍聴席を13席に限定しております。傍聴席にお入りいただけない方は、3階ロビーでモニターをとおして傍聴していただくこととなりますので、ご理解ください。

また、傍聴者同士の接触を避けるため、傍聴席内は一方通行とさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

質問順序

12月3日（木）午前9時から

1番 溝部真紀子 議員

4番 小城世督 議員

8番 井上卓也 議員

11番 濱真理子 議員

12月4日（金）午前9時から

12番 木澤正男 議員

9番 横田敏文 議員

13番 奥村容子 議員

2番 齋藤文夫 議員

溝部真紀子議員

1. コロナ禍で進む高齢者の生活不活発（動かないことにより心身の機能が低下し動けなくなること）対策について
 - （1）コロナ禍による生活不活発病の状況について。
 - （2）ウィズコロナ、アフターコロナ社会を見据えた生活不活発病の予防対策について。
2. 新たなSNSを活用した情報発信について
 - （1）斑鳩町は現在どのように工夫して発信しているのか。
 - （2）LINEの活用について。

小城世督議員

1. スマートシティの計画について
 - （1）都市OSについて町としての認識について。
 - （2）都市OSを今後どのような形で検討していくのか。
2. GIGAスクールの進捗について
 - （1）端末が入荷したが、使用方法について。
 - （2）端末を持ち帰った際のWi-Fi環境がないご家庭等への対応について。
 - （3）指導者、教職員への研修や情報共有など町としての取り組みについて。
3. 今後の補償工事に対する町の考え方について
 - （1）令和3年度以降、継続的に実施する補償事業の見通しについて。
 - （2）令和2年度中に新たに追加（要望）された補償事業（各施設・自治会等）について。
 - （3）上記補償事業に関する具体的な内容について。
 - （4）追加（新規）事業に対する町の考え方と令和3年度予算編成について。
 - （5）補償事業に関する町長の認識について。

井上卓也議員

1. 医療用ウィッグ購入費助成について

- (1) がんによる症状や治療に伴う副作用、後遺症に関する悩みのうち、脱毛等の症状により、外見の変化を初めとした身体的、精神的な負担と共に、社会生活上の不安を抱えている方も多くおられ、治療を受けながら社会復帰を希望される方も多くおられることも事実で社会復帰の支援として、医療用ウィッグの購入費の助成ができないものかと考えるが、町としての見解をお伺いいたします。

濱真理子議員

1. 庁舎内の整備について

- (1) 課・係によっては職員配置が過密になっているが、予定されている「行政組織機構改革」ではどのように改善されるのか。
- (2) 一人当たり複数台のパソコン等が配置されている例もみられるが、周辺機器・机上の書類等がかなりの量になっている。書類庫の上・通路に置かれている物資等の整備が必要ではないか。
- (3) 情報の保存方法の電子化を進める今後の計画等について。

2. ボランティア活動の支援について

- (1) 町内でボランティア活動をしている方は、団体所属の方以外に個人でとりくまれている方もおられます。町としてどのような支援をされていますか。
- (2) 町民からは感謝やねぎらいの言葉かけがされていますが、「住みやすい街づくり」に貢献されているボランティアの方々へ町としての謝意を示す支援を充実できませんか。

3. You & I クーポン券について

- (1) 前回配布の3000円クーポン券の利用実績はどうですか。
- (2) 地域的に「限定クーポン」が使いにくいと言う声も聞こえています。対策についてはいかがですか。また、使い残したクーポンの有効利用についてはどうですか。

木澤正男議員

1. 補聴器購入費の助成について

- (1) 補聴器の果たしている役割と必要性について町はどのように認識しているか。
- (2) 高齢者を中心に補聴器購入費に町としての助成を求める声があるが町の見解は。

2. 障がい者団体への仕事の発注等の取り組みについて

- (1) 2019年6月議会で町の取り組みの強化と障がい者団体等への支援の充実を求めたが、それ以降の町の取り組み状況について。
- (2) 全国的にコロナ禍の下での福祉作業所等の仕事が減少するなどの影響が出ているが、町内の福祉作業所等の現状について、町はどのように考え、今後どのように対応しようと考えているか。

3. 住宅リフォーム等助成制度について

- (1) 現在、コロナ対策として行っている住宅リフォーム等助成制度について住民からは大反響であったが、地域経済への影響と費用対効果について、町はどのように考えるか。
- (2) コロナ対策としてだけでなく、次年度以降も町の制度として実施していくべきではないか。

4. 斑鳩町高齢者優待券について

- (1) 次年度からI C O C Aカードの交付金額が実質減額となる町の方針に対し、町民から見直しを求める声があるが町の見解は。

5. 第5次総合計画の策定について

- (1) 公園、広場整備に対する町の姿勢が弱いと感じる。現状維持ではなく充実すべきだと考えるが、第5次総合計画での位置づけと町の姿勢について改めて問う。
- (2) いかるがバイパス（パークウェイ）整備について、町は早期の全線供用開始を目指しているが、沿道住民との合意形成は進んでいない。現行計画を推し進めるのではなく、計画の見直しも含めた対応を国に求めるべきだと考えるが、第5次総合計画での位置づけと町の見解を問う。

横田敏文議員

1. 中西町長の「選挙公約」の取り組み状況について
 - (1) 町長選挙で、中西町長が町民に約束された「選挙公約」いわゆる「町長マニフェスト」の、この3年間における取り組み状況について問う。
2. 新型コロナウイルス感染症に対する今後の取り組みについて
 - (1) コロナ禍の中で、町民は、あらゆる面において危機感を持っている。さらには、この時期、インフルエンザの流行もあり、新型コロナウイルス感染症に対する今後の取り組みについて問う。

奥村容子議員

1. 3歳児健診における弱視早期発見について
 - (1) 子どもの未来を守り育てる取り組みについて。
 - ① 3歳児健診の視力検査の内容について。
 - ② 弱視早期発見への認識と保護者への屈折異常検査の重要性の周知・啓発について。
 - ③ 3歳児健診の視力検査に「携帯型レフラクトメータ」を導入する考えについて。
2. コロナ禍での子どもへの虐待の現状と取り組みについて
 - (1) コロナ禍での子どもへの虐待の現状と取り組みについて。
 - (2) ヤングケアラーについての認識について。
 - (3) 「子ども家庭総合支援拠点」設置の意義について。
3. コロナ禍の児童生徒の心のケアについて
 - (1) コロナ禍の学校生活の変化の中で、児童生徒の心のケア等の対応について。
 - (2) スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置状況について。
4. 町立中学校の制服について
 - (1) 制服の見直しや、スラックスの導入について。

齋藤文夫議員

1. S D G s の推進について

- (1) S D G s の普及促進について。
- (2) S D G s の目標設定について。
- (3) S D G s に取り組む優先順位について。

2. バイオマスタウン構想の推進について

- (1) バイオマスタウン構想のバイオマス利活用目標の達成状況について。
- (2) 斑鳩町バイオマス利活用推進協議会の検討や提言状況、検討や提言に対する推進状況について。
- (3) 今後のバイオマスタウン構想の推進策について。

3. 高齢者外出支援タクシー助成について

- (1) 令和元年度、令和2年度の高齢者外出支援タクシー発行状況、利用状況、利用率等について。
- (2) 高齢者外出支援タクシー助成券利用するにあたり、利用者やタクシー業者からの苦情などについて。
- (3) 利用促進に向けて、広報斑鳩などでのP R活動について。

傍聴される方は、傍聴受付票に住所・氏名・年齢をご記入のうえ、次の事項を守ってください。

1. 携帯電話、パソコンなどを持ち込むときは、必ず音が出ないようにしてください。
2. 帽子、コート、マフラーなどは脱いでください。
かさ、カメラなどを持ち込まないでください。
ただし、議長（委員長）の許可を得た方は除きます。
3. 12歳未満の方は監督（保護者）が付添ってください。
4. 犬、猫、鳥などの動物と一緒にはいれません。
ただし、身体障害者補助犬は除きます。
5. 飲酒（酒気帯び）や飲食、喫煙はできません。
6. 大声で笑ったり、騒いだりしないでください。
7. プラカード、旗、はち巻、腕章など、意思を示すものを持ち込まないでください。
8. 写真や動画の撮影、また録音等はできません。
9. 議場（委員会室）での発言や行動に対し、拍手をしたり、意思を表明しないでください。
10. 議事を妨害する行為をしないでください。
11. その他すべて議長（委員長）の指示に従ってください。

斑鳩町議会